

スキー指導者研修会等への単位制導入について

導入の経緯と要旨

2015年度の研修会より従来の研修形態に加えて、eラーニングによる研修会等を導入しました。日程的な制約や不測の事態で研修会に参加できず、資格が停止してしまう事象を避けること目的に整備しました。研修会の理論、実技、検定員クリニックをeラーニング(単位制)補講で代替できる制度です。2020年度も継続実施いたします。

対象となる方および申込方法

- 既にシクミネットで、本年度の研修会及び検定員クリニックに申込済みだが、諸事情により欠席する(した)方で本年度修了を希望している方。
 - ⇒在京理論及び在京クリニックの欠席時は、eラーニング視聴にて代替し、在京行事は欠席届けの提出は不要です。実技欠席時は欠席届(教-24)に「会場変更またはeラーニング希望」の旨を記載し事務局へFAXしてください。既にシクミネットで研修会等費用は納入済みのため、追加の費用は発生しません。

eラーニングによる研修(補講)等の方法(上記申し込み手続き後)

詳細は2019年11月～12月頃に都連ホームページ(教育本部)の「eラーニング」ページに掲載予定。

レポート等提出期限

研修会A～G及び北海道:	2020年1月末まで
研修会H、K:	2020年4月12日(日)まで□

(全日本スキー連盟への報告期限があるため、遅れた場合には未修了扱いとなります。)

注意事項

- ・単位制研修会は、研修会に出席出来ない方への補講的な対応となり、原則は研修会出席となります。
- ・映像は都連所属の有資格者がスキー指導者研修用に限定して取り扱うように十分注意をお願い致します。(肖像権、著作権の問題が発生していますので、ご注意をお願いいたします。)
- ・インターネットにアクセス出来ない方の理論補講につきましては、実技会場に対応いたします。
- ・インターネットに接続に関する費用は各自の負担となります。
- ・eラーニング(単位制)補講は、東京都スキー連盟の会員のみとさせていただきます。